

## 令和5年度第一回評議員会 議事要旨

### 1 開催日時

令和5年6月20日（火曜日） 午後1時30分から午後2時13分まで

### 2 開催場所

- (1) 東京都千代田区飯田橋三丁目8番5号 住友不動産飯田橋駅前ビル10階  
公益財団法人東京しごと財団 雇用環境整備課 セミナー室
- (2) Web会議システム(インターネット回線を使用した音声と映像を伝達するシステム)による出席

### 3 会議の種類等

令和5年度第一回評議員会（定時評議員会）

### 4 役員の現在員数

- (1) 評議員 11名
- (2) 監事 3名

### 5 定足数

決議において特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数 6名

### 6 評議員の出欠状況

- (1) 出席者 6名（評議員名簿順）  
直接出席 …白木 三秀、加藤 仁、高橋 弘行、井澤 智、吉岡 敦士、  
Web会議出席…橋本 陽子
- (2) 決議において特別の利害関係を有する評議員  
なし

### 7 出席役員

- (1) 理事 1名  
中澤 基行（理事長）
- (2) 監事 1名  
池野 大介 監事

### 8 議長

加藤 仁 評議員

### 9 決議事項

- 第1号議案 評議員の任期満了に伴う次期評議員の選任について
- 第2号議案 理事の任期満了に伴う次期理事の選任について

### 第3号議案 監事の任期満了に伴う次期監事の選任について

#### 10 報告事項

令和4年度事業報告及び決算報告について

(令和4年度基本財産の管理・運用状況報告を含む)

#### 11 議事の経過要領及びその結果

雇用環境整備課セミナー室及び各評議員の参加会場において、Web会議システムにより出席者の音声と映像が他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認した。

##### (1) 開 会

事務局が開会を宣した。

##### (2) 理事長挨拶

理事長が挨拶を行った。

##### (3) 評議員等の紹介

事務局が、前回開催以降に新たに就任した評議員を紹介するとともに、出席役員、新任事務局職員を紹介した。

##### (4) 議 長

事務局から、評議員会の議長は定款第22条に基づき出席評議員の互選による旨の説明がなされ、評議員に対して議長の互選を諮ったところ、事務局一任となった。

事務局が加藤 仁 評議員を推し、加藤評議員がこれを承諾し、他の評議員も同意したことから、加藤評議員が議長に選出された。

##### (5) 定 足 数

事務局が、評議員11名のうち6名が出席し、いずれの評議員も特別の利害関係を有していないことから、定款第27条に定める評議員会定足数を満たしていることを報告した。

この説明及び報告を受け、議長が、本評議員会が成立していることを宣した。

##### (6) 議事録署名人

事務局が、定款第27条第2項に定める評議員会の議事録署名人について説明し、議長が、議長以外の議事録署名人2名について提案した。指名された両評議員がこれを承諾し、他の評議員も同意したことから、本評議員会の議事録署名人が選出された。

##### (7) 決議事項

「第1号議案 評議員の任期満了に伴う次期評議員の選任について」

「第2号議案 理事の任期満了に伴う次期理事の選任について」

「第3号議案 監事の任期満了に伴う次期監事の選任について」

事務局から説明がなされ、審議がなされた。

(質問、意見はなし)

(8) 議案審議結果

議長が、第1号議案から第3号議案について賛否を諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

(9) 報告事項

「令和4年度事業報告及び決算報告について」

(令和4年度基本財産の管理・運用状況報告を含む)

事務局から説明がなされるとともに、監事から監事監査の結果の報告、理事長から理事会における決議結果の報告がなされた。その後、質疑応答がなされた。

(質問、意見等)

○評議員：シルバー人材センター事業の会員拡大の増進及び広報について、大変な尽力をされていることが分かった。会員数の伸びについて、女性は若干増えたが、男性が減った。就業延べ人員数と会員数を計算してみると週2日ぐらい就労されているということになる。従来は、会員が8万人を超えていたが、現在は7万人台。これをどのように分析されているのか。高齢化により母集団は多いが、それにも関わらず従来よりも会員数が減少という結果は、どのようにお考えか。

◇事務局：以前、会員は8万人を維持していたがコロナ禍によって8万人をきり令和2年、3年と減少傾向にあった。令和4年は8万人には届いていないが、盛り返したところである。

男性は今まで最低の人数になってしまったが、女性はコロナ禍以前よりも良いペースで伸びている。各地区のSCは、女性会員入会に向けて取り組んでいる。都内全ての区市において、60歳以上の男女別人口では、女性の方が上回っているため、もっと入会してもらえよう取り組んでいる。

一方、男性の状況について、退会理由は、本人の病気、会費の未納、加齢が上位3位を占めており、やむを得ない事情で退会している。また、男性会員の方が平均年齢も高いのでそのような事情でも退会をしている。男性の場合は70前半まで、その他で就職という理由も高くなっている。年金の関係で、シルバーだけの収入では、生活をするには厳しい、ということで他に就職するところがあれば、そちらに向いてしまう、ということも考えられる状況である。

○評議員：公益目的事業会計3の執行率が56.1%にとどまっている。このような執行率となった主な要因は何か。また、公益目的事業3の予算額の適性についても説明をお願いしたい。

◇事務局：公益目的3については、対象の主体、事業数等を最大値で積んでいるので、それに対して実際の要件に当てはまらないという部分があり、今回の執行率となった。昨年に比べれば上昇しており、実績を踏まえながら今後予算要求をおこなっていく。

(質問、意見は以上)

(10) 全体を通しての質疑応答

議長が、全体を通しての質問・意見等を募った。

(質問、意見等)

○評議員：しごとセンター多摩の立川移転でサポートデスクが新設され、そこでの売りは、Webでの相談だと思われるがどれぐらいの件数があるか。

◇事務局：サポートデスク全体で申し上げますと、R4年度の相談の件数は1800件余り、オンライン相談は91件という数字になっている。

(質問、意見は以上)

12 閉 会

本評議員会で予定していた決議事項及び報告事項について全て終了したので、議長は、午後2時13分に閉会を宣し、解散した。